

その通販サイトは本物ですか？！

(相談事例1)

交流サイト(Sns)で、海外ブランドとコラボしている通販サイトの広告が表示され、欲しかった腕時計が販売されていた。在庫数わずかの説明に慌ててしまい、サイトをよく確認せずに個人情報を入力し申し込んだが、偽サイトだったようだ。

(相談事例2)

家具店の通販サイトを検索して表示されたサイトで、通常価格の半額になっていたソファを注文した。決済方法がクレジットのみだったためカード情報を入力したが、後日、カード会社から身に覚えのない航空券の購入について照会があった。

<アドバイス>



1、通販サイトの URL が公式サイトのもと同じかしっかり確認しましょう！

(偽サイトはブランドや公式サイトロゴマークや商品写真を無断で使用して、本物のように見せかけます)

2、偽サイトで注文したことに気付いたら、すぐに支払いで利用したカード会社や金融機関に連絡しましょう！

(決済を停止や返金のお願いをするようになりますが、かならず応じてもらえるとは限りません)

★偽サイトかもしれないポイント★

- ・ Sns などの広告で価格の大幅な値引きを強調して、別のサイトに誘導
- ・ 検索サイトの検索結果ページの上位
- ・ 法律で定められた販売業者の名称や連絡が記載されていない
- ・ 実在しない嘘の内容が記載されている
- ・ 日本語の表記や文章がおかしい
- ・ サイト内のリンクが機能していない
- ・ 支払方法が一つの方法に限定されている



1つでも心当たりがあったら、
お住いの地域の消費者センター（相談窓口）もしくは消費者ホットライン188へ電話！！